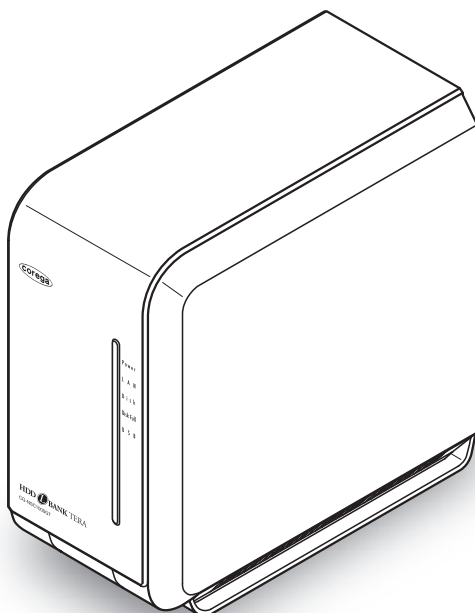




CG-NSC1000GT

取扱説明書



Contents

お使いになる前
お読みください

1

本商品の設置と接続

2

本商品の設定

3

Q&A

4

安全にお使いいただくためにお読みください

ここでは、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明



警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告



禁止

家庭用電源（AC100V）以外では絶対に使用しないでください。
異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因となります。



強制指示

必ず付属の専用 AC アダプタ（または電源ケーブル）を使用してください。
本商品付属以外の AC アダプタ（または電源ケーブル）の使用は火災、感電、故障の原因となります。



禁止

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル（または AC アダプタ）をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。



禁止

本商品（AC アダプタ含む）は風通しの悪い場所に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。



禁止

本商品（AC アダプタ含む）を分解や改造はしないでください。
感電、火災、けが、故障の原因となります。

⚠ 警告



本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、AC コンセントからプラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。



煙が出たり、異臭がしたら使用を中止し、AC コンセントからプラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。



濡手禁止

濡れた手で本商品を扱わないでください。

電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。



禁止

本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。

本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

本商品を多段積みで使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。



強制指示

本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。

換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意



禁止

本商品を次のような場所で使用や保管はしないでください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）



浴室禁止

- ・湿気が多い場所や水などの液体がかかる場所
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所



水漏れ禁止

- ・腐食性ガスの発生する場所
- ・台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所
- ・ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所
- ・壁の中などお手入れが不可能な場所
- ・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所



強制指示

事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品（ACアダプタ含む）にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。



禁止

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。

落雷による感電の原因となります。



プラグを抜く

本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となることがあります。

はじめに

このたびは、「CG-NSC1000GT」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ます。



本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでも
ご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報
(ソフトウェアのバージョンアップ情報など)は、コレガホームページでお知らせし
ておりますのでご覧ください。

<http://corega.jp/>

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

■記号について

	操作中に気をつけていただきたい 内容です。 必ずお読みください。		補足事項や参考となる情報を説明 しています。
---	--	---	---------------------------

■表記について

本商品	CG-NSC1000GT のことです。
「 」-「 」-「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[]	[]で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例： <input type="button" value="OK"/> → [OK]
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、 Microsoft® Windows Vista® Home Premium、 Microsoft® Windows Vista® Business および Microsoft® Windows Vista® Ultimate
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

※本書では、複数のOSを「Windows Vista/XP/2000」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルがあります。本商品をお使いになる際にはそれぞれのマニュアルをご覧ください。

○取扱説明書（本書）

安全にお使いいただくためのご注意、本商品を使い始めるまでのセットアップ作業について説明しています。また、「Q&A」では代表的なトラブルとその対処方法を説明しています。

次のマニュアルは、コレガホームページ (<http://corega.jp/>) で提供しています。必要に応じてダウンロードしてご覧ください。

○詳細設定ガイド（PDF マニュアル）

各機能の使用方法・設定方法について詳細に説明しています。

本書の構成

本書は本商品についての情報や、設置・接続・設定方法などについて説明しています。
本書の構成は次のとおりです。

■第 1 章 お使いになる前にお読みください

本商品の特長、各部の名称と働き、LED 表示について説明します。

■第 2 章 本商品の設置と接続

本商品の設置と接続の手順について説明します。

■第 3 章 本商品の設定

本商品の設定と、ネットワークドライブにアクセスする方法などについて説明します。

■第 4 章 Q&A

困ったときの確認方法や解決方法を説明します。

■付録

本商品の仕様、保証や修理のご案内などについて説明します。

付属品一覧

本商品をご使用になる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- CG-NSC1000GT 本体
- AC アダプタ (1.8m)
- ユーティリティディスク (CD-ROM)
- ハードディスク固定用ネジ× 3
- LANケーブル (1.0m)
- 取扱説明書 (本書)
- 製品保証書

目次

安全にお使いいただくためにお読みください	2
はじめに	5
本書の読み方	5
マニュアルの種類と使い方	6
本書の構成	7
付属品一覧	8
目次	9
第 1 章	
お使いになる前にお読みください	13
1.1 本商品の特長	14
1.2 各部の名称と機能	15
1.2.1 前面	15
1.2.2 内部	17
1.2.3 背面	18
1.2.4 底面	20
1.3 動作環境	21
1.3.1 Web 設定画面の動作環境	21
1.3.2 付属ソフトウェアの動作環境	21
第 2 章	
本商品の設置と接続	23
2.1 本商品を設置する	24
2.2 ハードディスクを装着する	25
2.2.1 ハードディスクについて	25
2.2.2 ハードディスクの装着	26
2.3 電源を入れる／電源を切る	29
2.4 LAN ケーブルを接続する	31
2.4.1 LAN ケーブルについて	31
2.4.2 LAN ケーブルの接続	32

第3章

本商品の設定 33

3.1	設定について	34
3.2	設定のながれ	35
3.2.1	はじめて設定する場合	35
3.2.2	2台目以降のパソコンで設定する場合	36
3.3	本商品を準備する	37
3.3.1	ハードディスクを取り付ける	37
3.3.2	ネットワーク環境を確認する	37
3.4	本商品を設定する	44
3.4.1	設定用パソコンを準備する	44
3.4.2	本商品の設定を変更する	60
3.4.3	設定用パソコンを元に戻す	65
3.4.4	本商品をネットワークに接続する	76
3.4.5	ハードディスクをフォーマットする	77
3.5	ネットワークドライブを割り当てる	80
3.5.1	Windows Vista の場合	80
3.5.2	Windows XP の場合	83
3.5.3	Windows 2000 の場合	86
3.5.4	Macintosh の場合	88
3.6	ネットワークドライブにアクセスする	91
3.6.1	Windows Vista の場合	91
3.6.2	Windows XP の場合	93
3.6.3	Windows 2000 の場合	95
3.6.4	Macintosh の場合	96
3.7	本商品の詳細設定について	98
3.8	NAS Finder について	98
3.8.1	NAS Finder の動作環境	98
3.8.2	NAS Finder のインストール	99
3.8.3	NAS Finder の使い方	102
3.8.4	NAS Finder の削除方法	104

第4章	
Q&A	105
4.1	トラブル対処の方法106
4.2	Q&A107
4.2.1	電源が入らない 107
4.2.2	通信できない107
4.2.3	本商品にログインできない 108
4.2.4	ネットワーク環境がわからない 108
4.2.5	本商品のIPアドレスがわからない 108
付録	109
仕様一覧110
保証と修理について111
おことわり113

第 1 章

お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の特長、各部の名称と機能などについて説明します。

1.1	本商品の特長	14
1.2	各部の名称と機能	15
1.2.1	前面	15
1.2.2	内部	17
1.2.3	背面	18
1.2.4	底面	20
1.3	動作環境	21
1.3.1	Web 設定画面の動作環境	21
1.3.2	付属ソフトウェアの動作環境	21

1.1 本商品の特長

本商品は、ハードディスクを 1 台格納できる NAS (Network Attached Storage) ケースです。次のような特長があります。

○ギガビットイーサネット対応

LAN ポートは 1000BASE-T のギガビットイーサネットに対応しています。ストレートケーブルまたはクロスケーブルを自動的に判別する Auto MDI/MDI-X、および 1000Mbps/100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex を自動認識するオートネゴシエーションに対応しています。

○Jumbo Frame (ジャンボフレーム) 対応

最大 9KByte のジャンボフレームに対応しています。

○SATA ハードディスク対応

SATA ハードディスクに対応します。

※動作確認済みハードディスクについては、コレガホームページ (<http://corega.jp/>) をご覧ください。

○USB コピーボタン搭載

USB で接続したストレージ (USB ハードディスクや USB メモリ) のデータを本商品にコピーできます。

○さまざまな用途に対応

DLNA サーバ・iTunes サーバ・MP3 サーバ機能を搭載し、画像・動画・音楽など、さまざまなデータの保存に最適です。

○Web 設定画面で設定

Windows も Macintosh も Web 設定画面で本商品を設定できます。

○ユーティリティディスク付属

本商品の IP アドレスを検出できるソフトウェア「NAS Finder」を付属します。

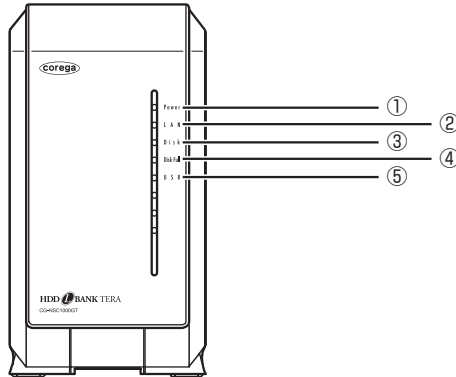


いかなる原因においても、本商品に取り付けたハードディスクおよび内部のデータの保証はいたしません。ハードディスク内のデータは必ずほかのメディアにバックアップしてください。

1.2 各部の名称と機能

各部の名称と機能を説明します。


1.2.1 前面



① Power LED

本商品の状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	本商品は正常に動作しています。
緑	点滅	本商品は起動中、またはシャットダウン中です。
橙	点灯	本商品に問題が発生している可能性があります。
橙	点滅	本商品のファームウェアを更新中です。
—	消灯	本商品は起動していません。

 P.29 「2.3 電源を入れる／電源を切る」

②LAN LED

LAN ポートの通信状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	リンクが確立しています。
緑	点滅	データ通信中です。
—	消灯	リンクが確立していません。

③Disk LED

本商品に取り付けられたハードディスクの状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	ハードディスクが取り付けられています。
緑	点滅	ハードディスクにアクセスしています。
—	消灯	ハードディスクが取り付けられていません。

④Disk Full LED

本商品に取り付けられたハードディスクの空き容量を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	ハードディスクに空き容量がありません。
緑	点滅	ハードディスクに空き容量がほとんどありません。
—	消灯	ハードディスクに空き容量があります。

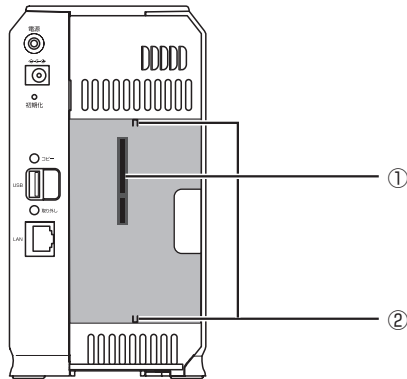
⑤USB LED

本商品の USB ポートの状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	USB 機器が取り付けられています。
緑	点滅	USB 機器にアクセスしています。
—	消灯	USB 機器が取り付けられていません。

1.2.2 内部

1



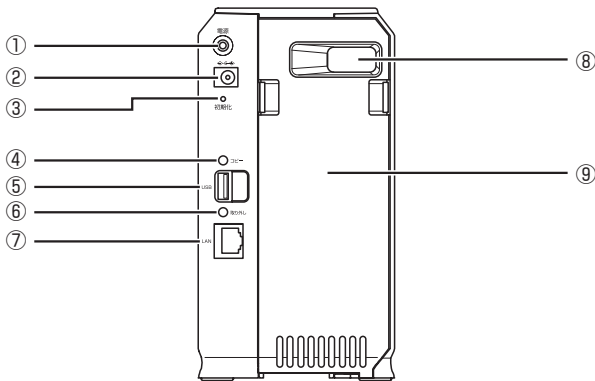
①SATA コネクタ

SATA (Serial ATA : シリアル ATA) 対応のハードディスクを取り付けるためのコネクタです。

②ガイド


ハードディスクを取り付けるときのガイドです。

1.2.3 背面



①電源ボタン

本商品の電源を入れたり、切ったりします。

 P.29 「2.3 電源を入れる／電源を切る」

②DC ジャック

専用 AC アダプタを接続します。



- ・必ず本商品に付属の専用 AC アダプタをお使いください。付属の専用 AC アダプタ以外は、本商品に接続しないでください。
- ・本商品に付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。

 P.29 「2.3 電源を入れる／電源を切る」

③ 初期化ボタン

本商品の次の項目以外の設定を工場出荷時の状態に戻します。

- ・ ユーザ
- ・ 所属グループ
- ・ 共有フォルダ
- ・ バックアップ
- ・ 日付 / 時間

④ コピーボタン

USB ストレージのデータを本体内部に接続したハードディスクにコピーします。

 「詳細設定ガイド」

⑤ USB ポート

USB 対応のストレージまたはプリンタを接続します。

⑥ 取り外しボタン

USB ポートに接続した機器を取り外します。

 「詳細設定ガイド」

⑦ LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

 P.31 「2.4 LAN ケーブルを接続する」

⑧ 排気口


本体内部の熱を排気します。



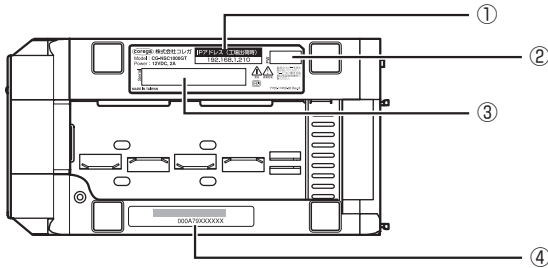
排気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、本商品やハードディスクが故障する場合があります。

⑨ カバー

本体内部を保護するカバーです。ハードディスクを取り付けるときに取り外します。

 P.25 「2.2 ハードディスクを装着する」

1.2.4 底面



① IP アドレス

本商品の工場出荷時の IP アドレスが記載されています。

② ファームウェアバージョン

本商品の工場出荷時のファームウェアバージョンが記載されています。

③ シリアル番号

本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへの問い合わせの際に必要です。

④ MAC アドレス

本商品の MAC アドレスが記載されています。

1.3 動作環境

本商品は、Web ブラウザで設定します。本商品の動作環境は次のとおりです。

1.3.1 Web 設定画面の動作環境

本商品を Web ブラウザで設定・閲覧するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista (32bit) /XP (32bit) /2000
Web ブラウザ	Internet Explorer 7.0/6.0
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

■ Macintosh

対応 OS	Mac OS X 10.5/10.4
Web ブラウザ	Safari 3.0/2.0
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

1.3.2 付属ソフトウェアの動作環境

本商品のユーティリティディスク (CD-ROM) に収録しているソフトウェア (「NAS Finder」) は、Windows 専用ソフトウェアです。

「NAS Finder」は、ネットワーク上の本商品を検出して、ネットワークドライブとして割り当てることができます。

「NAS Finder」の動作環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista (32bit) /XP (32bit) /2000
-------	---

第 2 章

本商品の設置と接続

この章では、本商品の設置と接続の手順について説明します。

2.1 本商品を設置する	24
2.2 ハードディスクを装着する	25
2.2.1 ハードディスクについて	25
2.2.2 ハードディスクの装着	26
2.3 電源を入れる／電源を切る	29
2.4 LAN ケーブルを接続する	31
2.4.1 LAN ケーブルについて	31
2.4.2 LAN ケーブルの接続	32

2.1 本商品を設置する

本商品を設置する前に、P.2 「安全にお使いいただくためにお読みください」を必ずお読みください。

本商品にはゴム足が取り付けられています。デスクの上など水平な場所に設置してください。

設置については、次の点にご注意ください。

- ・ AC アダプタや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような配置は避けてください。
- ・ AC アダプタは、必ず本商品に付属の専用 AC アダプタを使用してください。
- ・ テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- ・ 十分な換気ができるように、本商品背面の排気口をふさがないように設置してください。
- ・ 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- ・ 本商品の上に物を置かないでください。
- ・ 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- ・ 本商品を屋外で使用しないでください。
- ・ コネクタの端子に触らないでください。静電気を帯びた手（体）でコネクタの端子に触れると静電気の放電により故障の原因になります。

2.2 ハードディスクを装着する

本商品で使用できるハードディスク、およびハードディスクを装着する手順を説明します。



- ・本商品を取り付けたハードディスクは、いかなる原因においても内部のデータおよびハードディスクの保証はいたしません。あらかじめご了承ください。
- ・本商品はハードディスクを装着しないと使用できません。
- ・本商品に取り付けるハードディスクのデータは、本商品に取り付けてフォーマットするとすべて消去されます。お客様の責任において、取り付けるハードディスクのデータをあらかじめバックアップしておいてください。

2

2.2.1 ハードディスクについて

本商品に使用できるハードディスクについて説明します。

■使用できるハードディスク

本商品で使用できるハードディスクは次のとおりです。

対応規格	SATA (3.0Gbps、1.5Gbpsに対応)
サイズ	3.5 インチ (101.6(W) × 146.6(D) × 25.8(H)mm)
最大容量	1TByte (※)

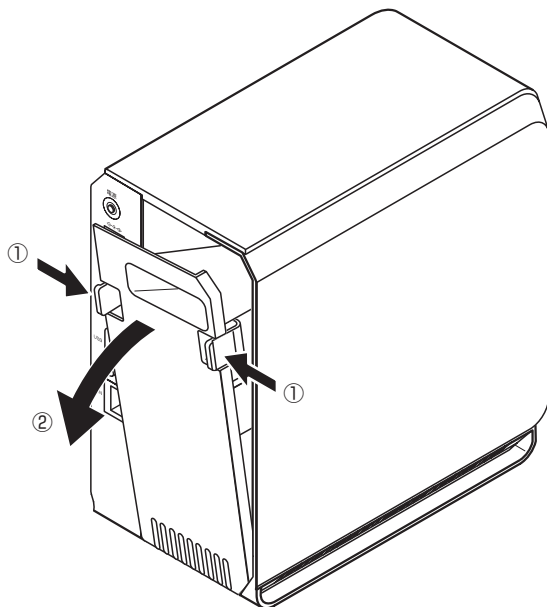
※動作確認済みハードディスクについては、コレガホームページ (<http://corega.jp/>) をご覧ください。

2.2.2 ハードディスクの装着

次の手順でハードディスクを装着します。

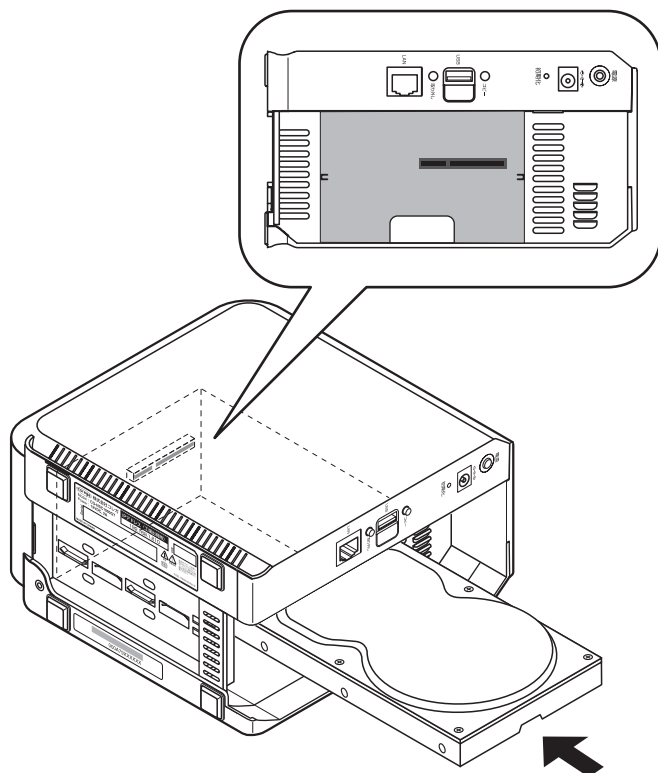
1 図の手順でカバーを取り外します。

ツメを矢印の方向に押し (①)、カバーを矢印の方向に引きます (②)。



2 ハードディスクを取り付けます。

本商品を横向きに置き、ガイドに沿って図の向きにハードディスクを取り付けます。ハードディスクのSATA コネクタと本商品のSATA コネクタが合うように取り付けます。



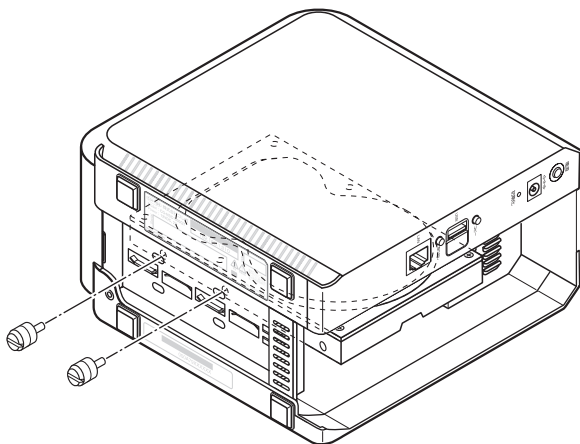
2

3 ハードディスクをネジで固定します。

ハードディスクと本商品の SATA コネクタを正しく接続すると、本体底面のネジ穴とハードディスクのネジ穴が重なります。付属のネジでハードディスクを固定してください。



ネジを締めすぎないでください。ハードディスクを破損するおそれがあります。



4 カバーを閉めます。

手順 1 と逆の手順でカバーを閉めます。

以上で、ハードディスクの装着は完了です。

2.3 電源を入れる／電源を切る

ACアダプタの接続と、電源の入れ方について説明します。



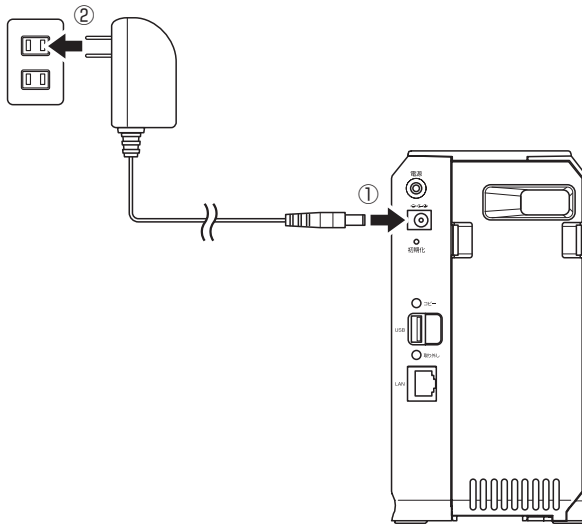
- ・必ず本商品に付属の専用 AC アダプタをお使いください。付属の専用 AC アダプタ以外は、本商品に接続しないでください。
- ・本商品に付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。

2

■電源を入れる

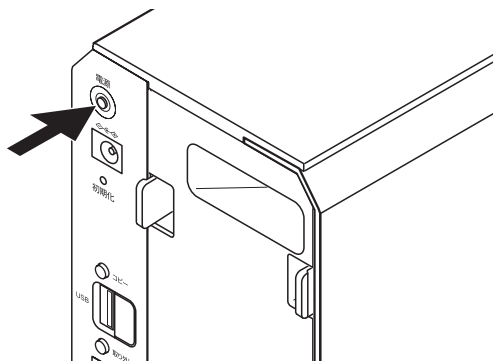
1 ACアダプタを接続します。

ACアダプタを本体背面のDCジャックに接続し(①)、ACアダプタを電源コンセントに差し込みます(②)。



2 電源ボタンを1度押します。

「ピーッ」と音が鳴ります。正常に起動すると Power LED が緑色に点灯します。

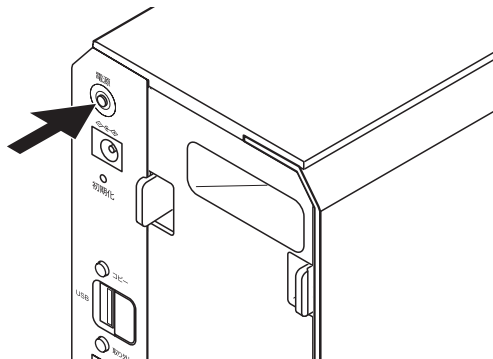


以上で、本商品の電源が入りました。

■電源を切る

1 電源ボタンを1度押します。

「ピッ」と音が鳴ります。Power LED がしばらく点滅してから電源が切れます。



以上で、本商品の電源が切れました。

2.4 LAN ケーブルを接続する

本商品に使用できる LAN ケーブルと、LAN ケーブルの接続方法について説明します。

2.4.1 LAN ケーブルについて

本商品に使用できる LAN ケーブルについて説明します。

■ LAN ケーブルのカテゴリ

通信規格	LAN ケーブルの種類
1000BASE-T	エンハンスド・カテゴリ 5 以上
100BASE-TX	カテゴリ 5 以上
10BASE-T	カテゴリ 3 以上

■ LAN ケーブルのタイプ

本商品は Auto MDI/MDI-X に対応しています。

接続先の機器（パソコンやスイッチングハブなど）やケーブルの種類（ストレートケーブルまたはクロスケーブル）にかかわらず、自由に接続できます。

■ LAN ケーブルの長さ

本商品とネットワーク機器を接続するケーブルの長さは100m以内にしてください。

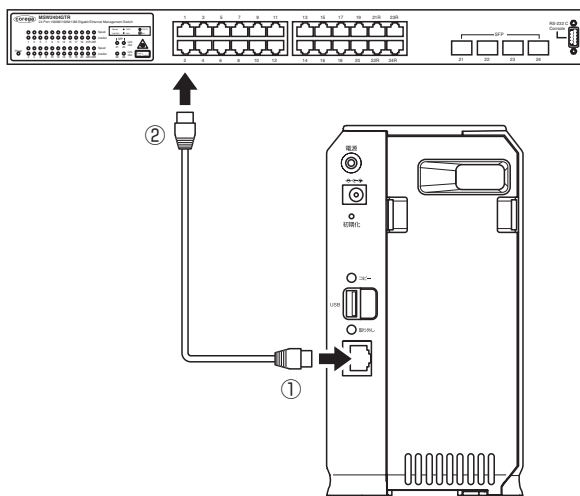
2.4.2 LAN ケーブルの接続

次の手順でLAN ケーブルを接続します。

1 LAN ケーブルを接続します。

LAN ケーブルを本商品のLAN ポートに接続し (①)、LAN ケーブルのもう一方を、パソコンまたはスイッチングハブなどのネットワーク機器に接続します (②)。

ケーブルはカチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。



以上で、LAN ケーブルの接続は完了です。

第 3 章

本商品の設定

この章では、本商品の設定の手順と基本的な操作について説明します。

3.1	設定について	34
3.2	設定のながれ	35
3.2.1	はじめて設定する場合	35
3.2.2	2 台目以降のパソコンで設定する場合	36
3.3	本商品を準備する	37
3.3.1	ハードディスクを取り付ける	37
3.3.2	ネットワーク環境を確認する	37
3.4	本商品を設定する	44
3.4.1	設定用パソコンを準備する	44
3.4.2	本商品の設定を変更する	60
3.4.3	設定用パソコンを元に戻す	65
3.4.4	本商品をネットワークに接続する	76
3.4.5	ハードディスクをフォーマットする	77
3.5	ネットワークドライブを割り当てる	80
3.5.1	Windows Vista の場合	80
3.5.2	Windows XP の場合	83
3.5.3	Windows 2000 の場合	86
3.5.4	Macintosh の場合	88
3.6	ネットワークドライブにアクセスする	91
3.6.1	Windows Vista の場合	91
3.6.2	Windows XP の場合	93
3.6.3	Windows 2000 の場合	95
3.6.4	Macintosh の場合	96
3.7	本商品の詳細設定について	98
3.8	NAS Finder について	98
3.8.1	NAS Finder の動作環境	98
3.8.2	NAS Finder のインストール	99
3.8.3	NAS Finder の使い方	102
3.8.4	NAS Finder の削除方法	104

3.1 設定について

本商品は、基本的な設定からユーザ・グループ管理、ハードディスクのフォーマットなどの詳細な設定まで、すべて Web ブラウザで設定できます。

■ Web 設定画面

基本的な設定からユーザ・グループ管理、ハードディスクのフォーマットなどの詳細な設定まで、本商品のすべてを設定できます。

■ NAS Finder (Windows 専用)

「NAS Finder」では、ネットワーク上の本商品の検索とネットワークドライブの割り当てができます。付属のユーティリティディスク (CD-ROM) に収録されています。


本書では、本商品の設置、Web 設定画面でのハードディスクのフォーマット、ネットワークドライブの割り当てとアクセスまでを説明しています。ユーザ・グループ管理などを設定する場合は、コレガホームページ (<http://corega.jp/>) から「詳細設定ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

3.2 設定のながれ


本商品の設定のながれを説明します。1 台目のパソコンを設定する場合と、2 台目以降のパソコンを設定する場合で、手順が異なります。

3.2.1 はじめて設定する場合


本商品をはじめて設定する場合は、次の手順で設定します。

STEP1	本商品を準備する 本商品をお使いのネットワーク環境に接続する準備をします。  P.37 「3.3 本商品を準備する」
--------------	---




STEP2	本商品を設定する お使いのネットワーク環境に合わせて本商品を設定します。  P.44 「3.4 本商品を設定する」
--------------	--



STEP3	ネットワークドライブを割り当てる 本商品をパソコンのネットワークドライブに割り当てます。  P.80 「3.5 ネットワークドライブを割り当てる」
--------------	--




STEP4	ネットワークドライブにアクセスする ネットワークドライブに割り当てた本商品にアクセスできることを確認します。  P.91 「3.6 ネットワークドライブにアクセスする」
--------------	---

3.2.2 2台目以降のパソコンで設定する場合

2台目以降のパソコンで本商品を使用する場合は、次の手順で設定します。

STEP1	ネットワークドライブを割り当てる
--------------	-------------------------


本商品をパソコンのネットワークドライブに割り当てます。

 **P.80** 「3.5 ネットワークドライブを割り当てる」



STEP2	ネットワークドライブにアクセスする
--------------	--------------------------

ネットワークドライブに割り当てた本商品にアクセスできることを確認します。

 **P.91** 「3.6 ネットワークドライブにアクセスする」

3.3 本商品を準備する

本商品を設定する前に、本商品の準備とネットワーク環境を確認します。

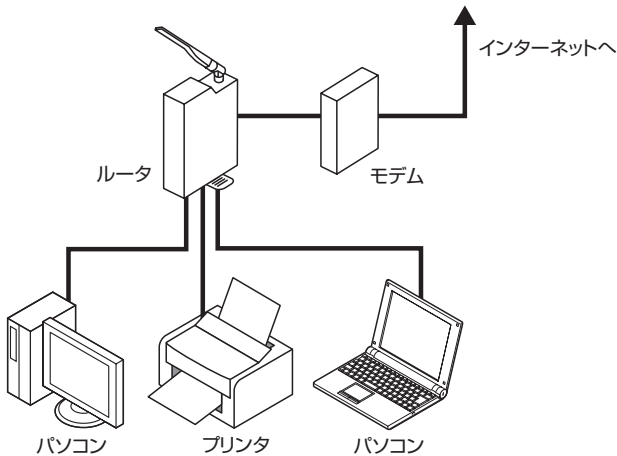
3.3.1 ハードディスクを取り付ける

本商品にハードディスクを取り付けます。

👉 P.25 「2.2 ハードディスクを装着する」

3.3.2 ネットワーク環境を確認する

お使いのネットワーク環境に接続しているパソコンで、ネットワーク環境を確認します。

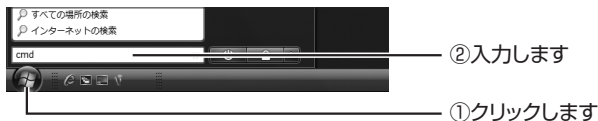


- 👉 P.38 「■ Windows Vista の場合」
- 👉 P.40 「■ Windows XP/2000 の場合」
- 👉 P.42 「■ Macintosh (Mac OS X 10.5) の場合」

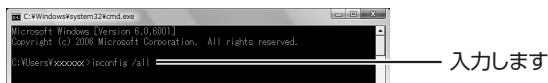
■ Windows Vista の場合

次の手順で、ネットワーク環境を確認します。

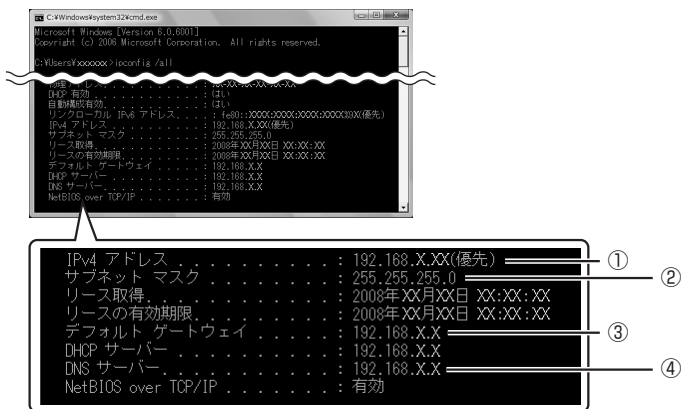
- 1 [スタート] をクリックし、キーボードで「cmd」と入力して、Enter キーを押します。



- 2 キーボードで「ipconfig /all」と入力して、Enterキーを押します。



- 3 ネットワーク環境を確認します。




お使いの環境をメモに控えます。

① IPv4 アドレス	.	.	.
② サブネットマスク	.	.	.
③ デフォルトゲートウェイ	.	.	.
④ DNS サーバー	.	.	.

以上で、ネットワーク環境の確認は完了です。

確認したネットワーク環境に合わせて、本商品の設定を変更します。

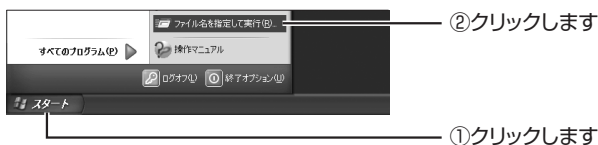
 **P.44** 「3.4 本商品を設定する」

■ Windows XP/2000 の場合

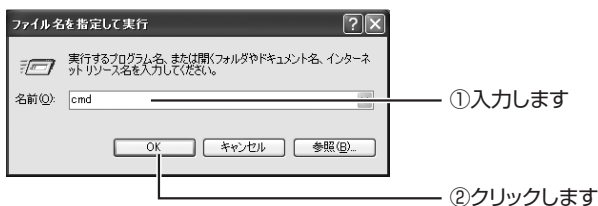
次の手順で、ネットワーク環境を確認します。

画面は、Windows XP を例に説明します。

- 1 [スタート] - 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。



- 2 キーボードで「cmd」と入力し、[OK]をクリックします。



- 3 キーボードで「ipconfig /all」と入力して、Enterキーを押します。



4 ネットワーク環境を確認します。

```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1995-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\xxxxxx>ipconfig /all

Description . . . . . : XXXXX 10/100 Integrated Controller
Physical Address. . . . . : XX-XX-XX-XX-XX-XX
DHCP Enabled. . . . . : Yes
Autoconfiguration Enabled . . . . . : Yes
IP Address. . . . . : 192.168.X.XX
Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
Default Gateway . . . . . : 192.168.X.X
DHCP Server . . . . . : 192.168.X.X
DNS Servers . . . . . : 192.168.X.X
Lease Obtained. . . . . : 2008年XX月XX日 XX:XX:XX
Lease Expires . . . . . : 2008年XX月XX日 XX:XX:XX

Autoconfiguration Enabled . . . . . : Yes
IP Address. . . . . : 192.168.X.XX ①
Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0 ②
Default Gateway . . . . . : 192.168.X.X ③
DHCP Server . . . . . : 192.168.X.X ④
DNS Servers . . . . . : 192.168.X.X
Lease Obtained. . . . . : 2008年XX月XX日 XX:XX:XX
Lease Expires . . . . . : 2008年XX月XX日 XX:XX:XX

```

お使いのネットワーク環境をメモに控えます。

① IP Address
② Subnet Mask
③ Default Gateway
④ DNS Servers

以上で、ネットワーク環境の確認は完了です。

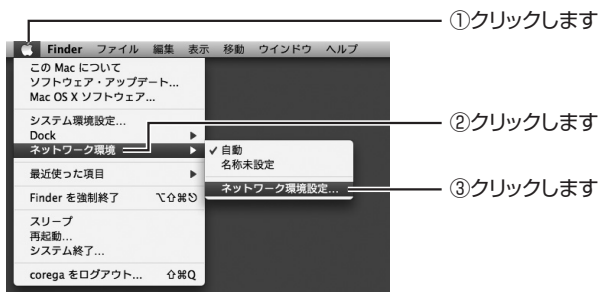
確認したネットワーク環境に合わせて、本商品の設定を変更します。

P.44 「3.4 本商品を設定する」

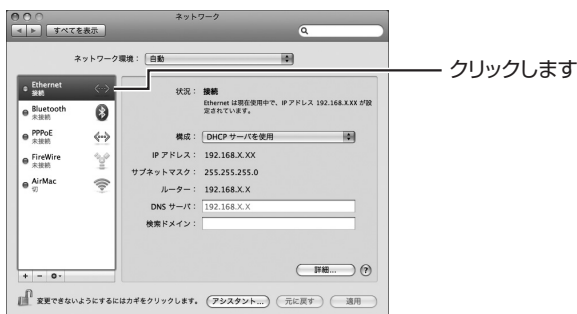
■ Macintosh (Mac OS X 10.5) の場合

次の手順で、ネットワーク環境を確認します。

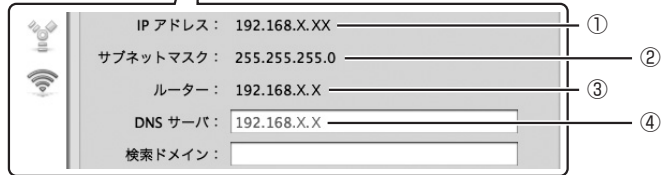
1 「アップルメニュー」－「ネットワーク環境」－「ネットワーク環境設定」の順にクリックします。



2 「Ethernet」をクリックします。



3 ネットワーク環境を確認します。



お使いのネットワーク環境をメモに控えます。

① IPアドレス	.	.	.
②サブネットマスク	.	.	.
③ルーター	.	.	.
④ DNS サーバ	.	.	.

以上で、ネットワーク環境の確認は完了です。

確認したネットワーク環境に合わせて、本商品の設定を変更します。

P.44 「3.4 本商品を設定する」

3.4 本商品を設定する

お使いのネットワーク環境に合わせて本商品の設定を変更します。


3.4.1 設定用パソコンを準備する

本商品の設定を変更するために、設定用パソコンを準備します。設定用パソコンのネットワーク設定を次の手順で設定します。



メモ

- ・ 本商品の動作環境を満たすパソコンを用意してください。お使いのパソコンの設定を一時的に変更して設定用パソコンとしてお使いください。
設定を変更するパソコンは1台のみです。
- ・ 本商品の動作確認と設定が完了後、お使いのパソコンの設定を元に戻すため、設定を変更する前に現在の設定をメモに控えてください。

 P.21 「1.3 動作環境」

 P.45 「■ Windows Vista の場合」

 P.49 「■ Windows XP の場合」

 P.54 「■ Windows 2000 の場合」

 P.57 「■ Macintosh (Mac OS X 10.5) の場合」

■ Windows Vista の場合

Windows Vista の場合は、次の手順で設定用パソコンを準備します。

1 本商品と設定用パソコンをLANケーブルで接続します。



2 設定用パソコンの電源を入れます。

3 「ネットワーク」のプロパティを表示します。

[スタート] をクリックし、「ネットワーク」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



4 「状態の表示」をクリックします。

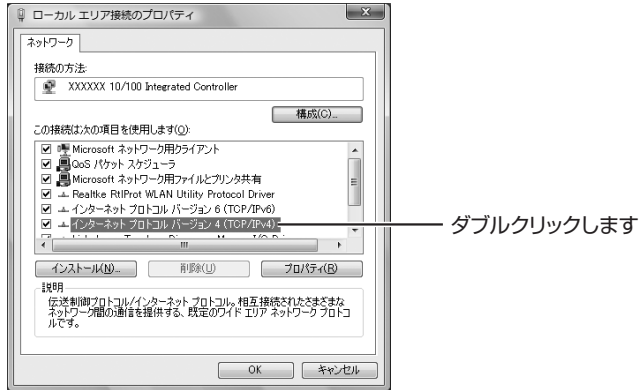


5 [プロパティ] をクリックします。



6 「ユーザーアカウント制御」で[続行]をクリックします。

7 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」をダブルクリックします。



8 現在の設定をメモに控えます。

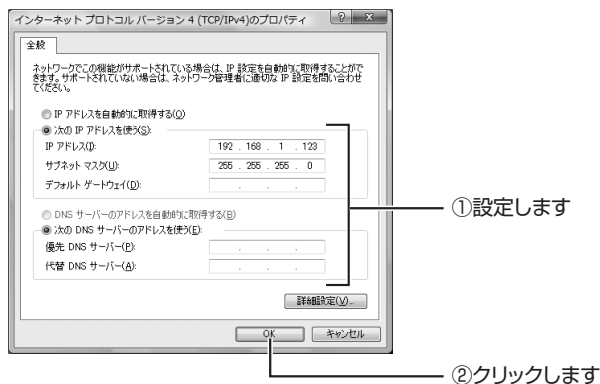


※画面は例です。



本商品の動作確認と設定が完了したあと、お使いのパソコンの設定を元に戻すため、現在の設定をメモに控えてください。

9 IP アドレスを次のように設定します。



IP アドレス	192.168.1.123
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	なし
優先 DNS サーバー	なし
代替 DNS サーバー	なし

以上で、設定用パソコンの準備は完了です。

引き続き、本商品の設定を変更します。

 P.60 「3.4.2 本商品の設定を変更する」

■ Windows XP の場合

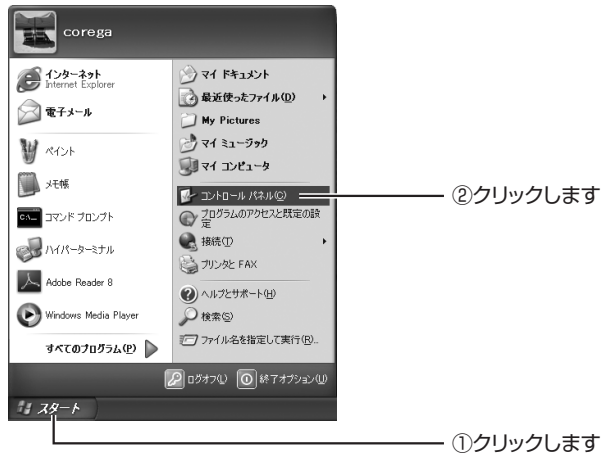
Windows XP の場合は、次の手順で設定用パソコンを準備します。

1 本商品と設定用パソコンをLANケーブルで接続します。



2 設定用パソコンの電源を入れます。

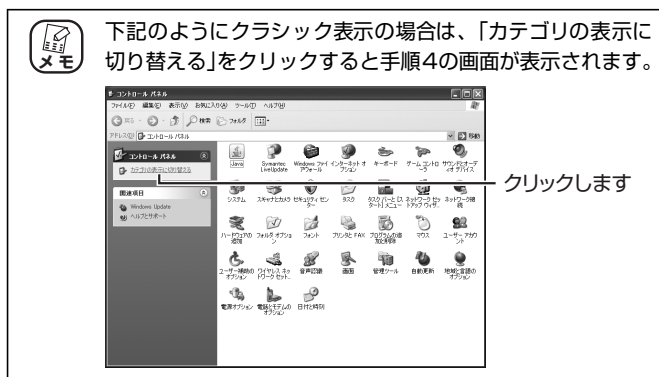
3 [スタート] - 「コントロールパネル」の順にクリックします。



4 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



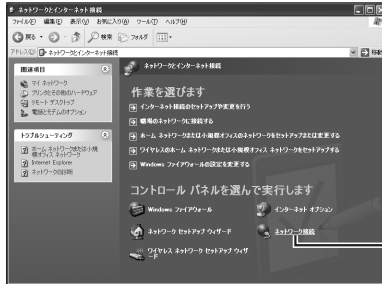
クリックします



下記のようにクラシック表示の場合は、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックすると手順4の画面が表示されます。

クリックします

5 「ネットワーク接続」をクリックします。



クリックします

3

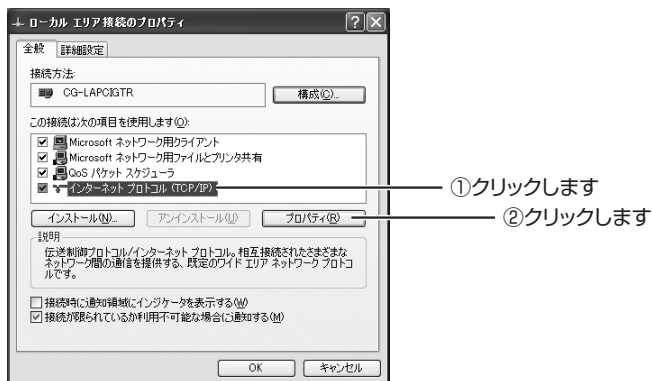
6 「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



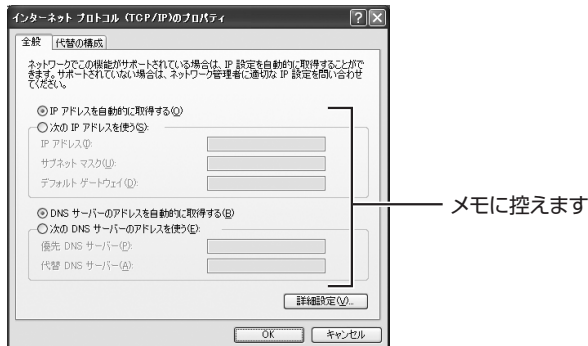
①右クリックします

②クリックします

7 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックし、 [プロパティ] をクリックします。



8 現在の設定をメモに控えます。

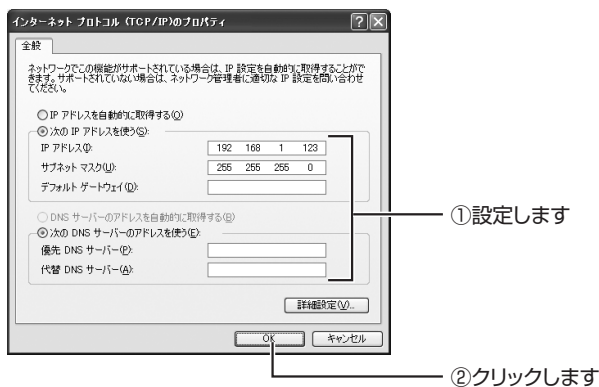


※画面は例です。



本商品の動作確認と設定が完了したあと、お使いのパソコンの設定を元に戻すため、現在の設定をメモに控えてください。

9 IP アドレスを次のように設定します。



IP アドレス	192.168.1.123
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	なし
優先 DNS サーバー	なし
代替 DNS サーバー	なし

以上で、設定用パソコンの準備は完了です。

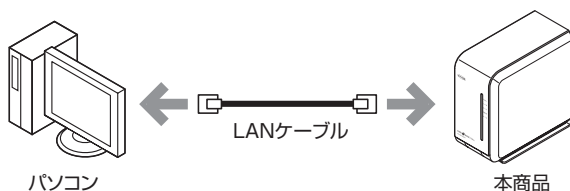
引き続き、本商品の設定を変更します。

🔗 P.60 「3.4.2 本商品の設定を変更する」

■ Windows 2000 の場合

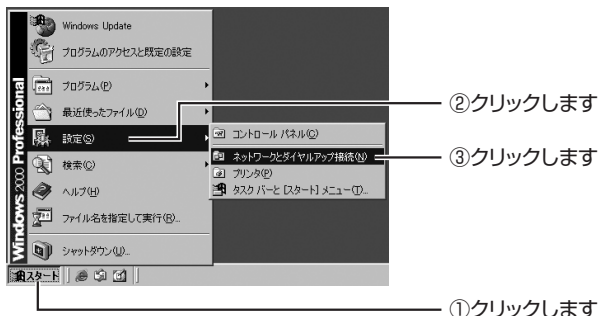
Windows 2000 の場合は、次の手順で設定用パソコンを準備します。

1 本商品と設定用パソコンをLANケーブルで接続します。



2 設定用パソコンの電源を入れます。

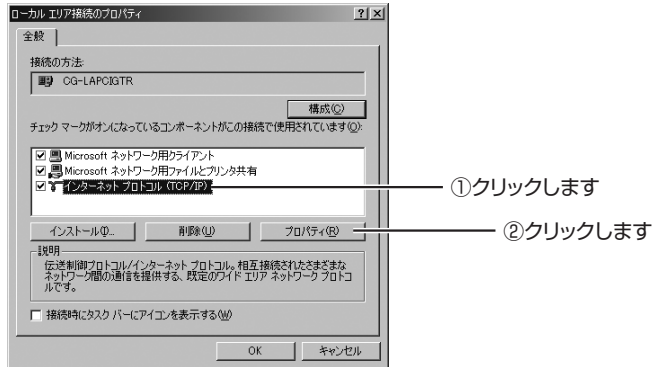
3 [スタート] - 「設定」 - 「ネットワークとダイヤルアップ接続」の順にクリックします。



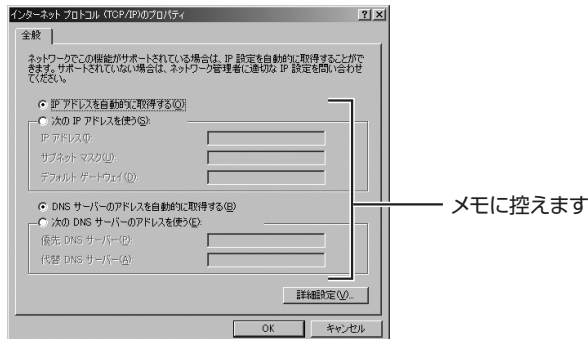
4 「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



5 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」 をクリックして、[プロパティ] をクリックします。



6 現在の設定をメモに控えます。

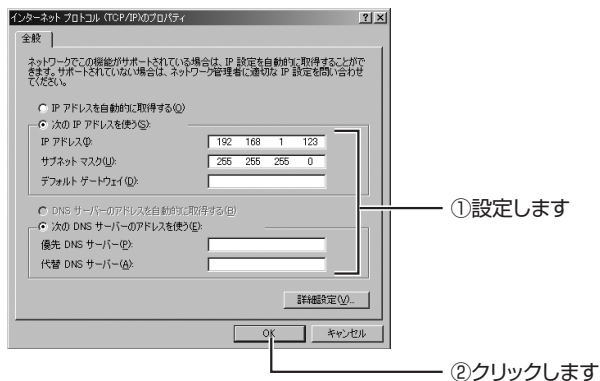


※画面は例です。



本商品の動作確認と設定が完了したあと、お使いのパソコンの設定を元に戻すため、現在の設定をメモに控えてください。

7 IP アドレスを次のように設定します。



IP アドレス	192.168.1.123
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	なし
優先 DNS サーバー	なし
代替 DNS サーバー	なし

以上で、設定用パソコンの準備は完了です。

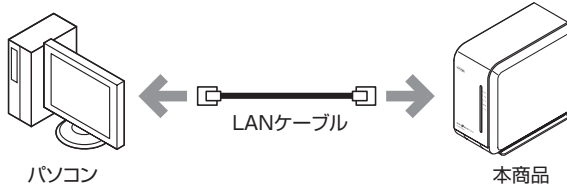
引き続き、本商品の設定を変更します。

 **P.60** 「3.4.2 本商品の設定を変更する」

■ Macintosh (Mac OS X 10.5) の場合

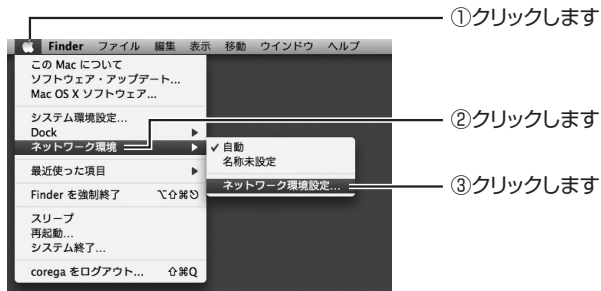
Macintosh の場合は次の手順で設定用パソコンを準備します。

1 本商品と設定用パソコンをLANケーブルで接続します。



2 設定用パソコンの電源を入れます。

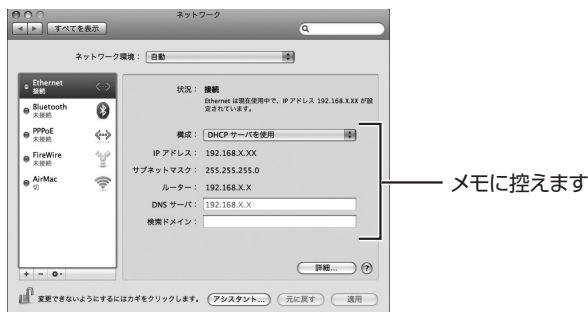
3 「アップルメニュー」－「ネットワーク環境」－「ネットワーク環境設定」の順にクリックします。



4 「Ethernet」をクリックします。



5 現在の設定をメモに控えます。

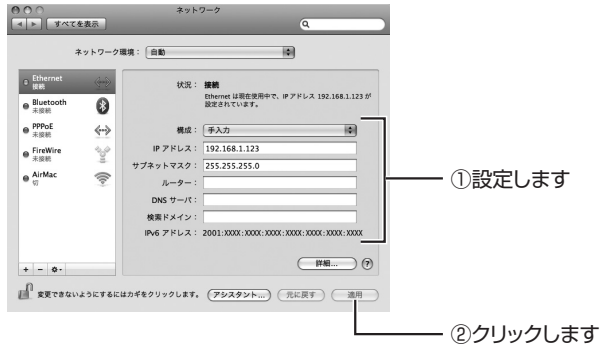


※画面は例です。



本商品の動作確認と設定が完了したあと、お使いのパソコンの設定を元に戻すため、現在の設定をメモに控えてください。


6 IPアドレスを次のように設定します。



IP アドレス	192.168.1.123
サブネットマスク	255.255.255.0
ルーター	なし
DNS サーバ	なし
検索ドメイン	なし

以上で、設定用パソコンの準備は完了です。

引き続き、本商品の設定を変更します。

 **P.60** 「3.4.2 本商品の設定を変更する」

3.4.2 本商品の設定を変更する

次の手順で、本商品のネットワーク設定を、お使いのネットワーク環境に合わせて設定します。ここでは、Windows Vista を例に説明します。

1 本商品の電源を入れます。

2 Web ブラウザを起動します。

設定用パソコンで、Web ブラウザを起動します。



・ウイルス対策ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトが起動していると、本商品の設定に失敗することがあります。そのため、次の手順に従ってください。

- ①セキュリティソフトを停止する
- ②本商品を設定する
- ③セキュリティソフトを再度起動する

なお、セキュリティソフトの停止方法、起動方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

- ・本商品の IP アドレスが「192.168.1.210」（初期値）の場合を例に説明します。
- ・ここでは、Windows Vista Home Premium と Internet Explorer 7.0 での画面を例に説明します。

3 本商品の Web 設定画面を表示します。

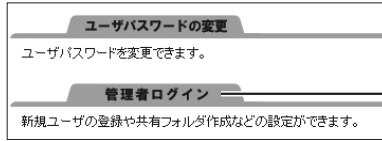
Web ブラウザのアドレス欄に「192.168.1.210」と入力して、Enter キーを押します。

本商品の Web 設定画面のトップページが表示されます。



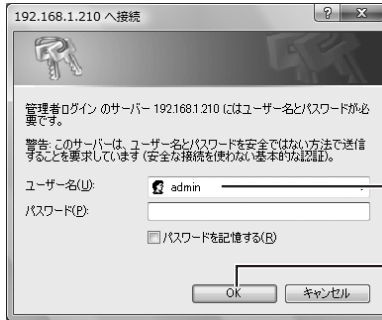
入力します

4 「管理者ログイン」をクリックします。



クリックします

5 「ユーザー名」に「admin」と入力し、[OK] をクリックします。



①入力します

②クリックします

6 「ネットワーク」をクリックします。



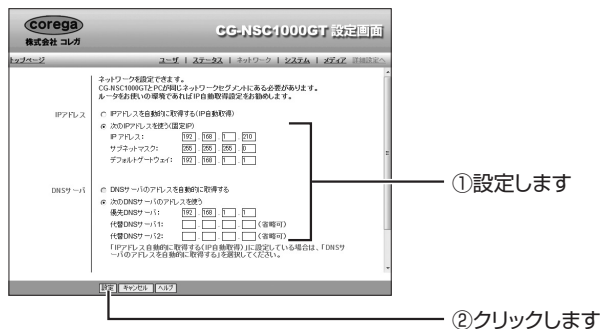
クリックします

3





7 IP アドレスを設定します。

お使いのネットワーク環境に合わせて、本商品の IP アドレスを設定します。

ここでは、P.37「3.3.2 ネットワーク環境を確認する」で確認した内容に合わせて、次のように設定します。



※画面は「192.168.1.XX」の場合の例です。

-  P.63 192.168.0.XX の場合
-  P.63 192.168.1.XX の場合
-  P.64 192.168.3.XX の場合
-  P.64 192.168.24.XX の場合

■ 192.168.0.XX の場合

確認したお使いのネットワーク環境が「192.168.0.XX」の場合は、本商品の IP アドレスと DNS サーバは次のように設定します。

IP アドレス	192.168.0.210
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1
優先 DNS サーバ	192.168.0.1

**注意**

ほかのネットワーク機器が「192.168.0.210」をすでに使用している場合は、ほかのネットワーク機器が使用していない「210」以外の値を割り当ててください。

■ 192.168.1.XX の場合

確認したお使いのネットワーク環境が「192.168.1.XX」の場合は、本商品の IP アドレスと DNS サーバは次のように設定します。

IP アドレス	192.168.1.210
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
優先 DNS サーバ	192.168.1.1

**注意**

ほかのネットワーク機器が「192.168.1.210」をすでに使用している場合は、ほかのネットワーク機器が使用していない「210」以外の値を割り当ててください。

■ 192.168.3.XX の場合

確認したお使いのネットワーク環境が「192.168.3.XX」の場合は、本商品の IP アドレスと DNS サーバは次のように設定します。

IP アドレス	192.168.3.210
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.3.1
優先 DNS サーバ	192.168.3.1



ほかのネットワーク機器が「192.168.3.210」をすでに使用している場合は、ほかのネットワーク機器が使用していない「210」以外の値を割り当ててください。

■ 192.168.24.XX の場合

確認したお使いのネットワーク環境が「192.168.24.XX」の場合は、本商品の IP アドレスと DNS サーバは次のように設定します。

IP アドレス	192.168.24.210
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.24.1
優先 DNS サーバ	192.168.24.1



ほかのネットワーク機器が「192.168.24.210」をすでに使用している場合は、ほかのネットワーク機器が使用していない「210」以外の値を割り当ててください。

以上で、本商品の設定の変更完了しました。

今後、本商品の Web 設定画面を表示するには、変更したあとの IP アドレスを入力します。

引き続き、設定用パソコンのネットワーク設定を元に戻します。

3.4.3 設定用パソコンを元に戻す

設定用パソコンの設定を元に戻します。

- ☞ P.65 「■ Windows Vista の場合」
- ☞ P.68 「■ Windows XP の場合」
- ☞ P.72 「■ Windows 2000 の場合」
- ☞ P.74 「■ Macintosh (Mac OS X 10.5) の場合」

■ Windows Vista の場合

設定用パソコンがWindows Vistaの場合は、次の手順で元に戻します。

1 「ネットワーク」のプロパティを表示します。

[スタート] をクリックし、「ネットワーク」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



2 「状態の表示」をクリックします。

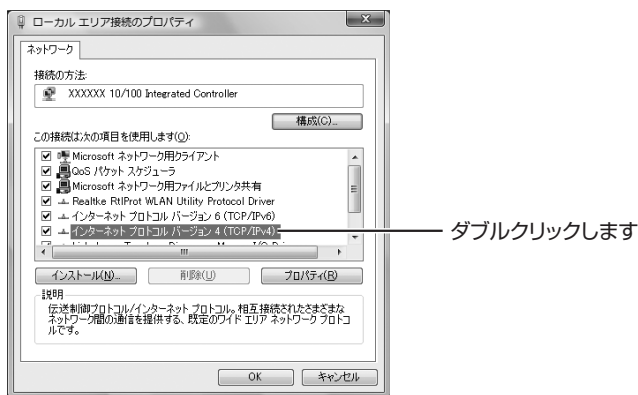


3 「プロパティ」をクリックします。



4 「ユーザーアカウント制御」で「続行」をクリックします。

5 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」をダブルクリックします。



6 IP アドレスの設定を元に戻します。

P.47 「手順 8」でメモに控えた設定に戻します。



7 本商品をお使いのネットワークに接続し直します。

以上で、設定用パソコンの設定が元に戻りました。

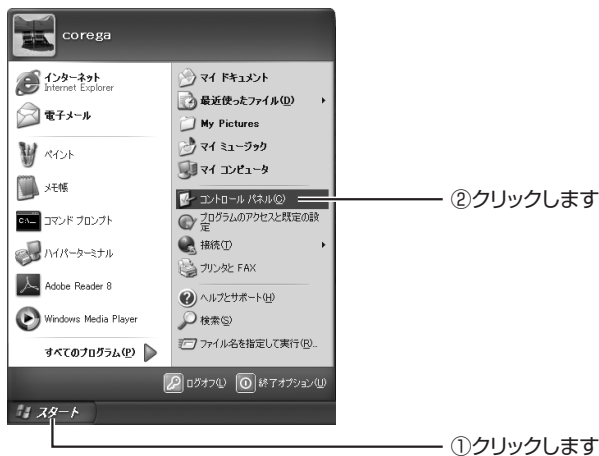
引き続き、本商品をお使いのネットワークに接続します。

🔗 P.76 「3.4.4 本商品をネットワークに接続する」

■ Windows XP の場合

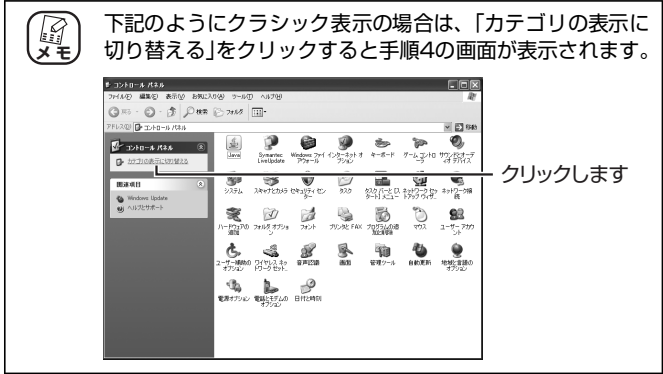
設定用パソコンが Windows XP の場合は、次の手順で元に戻します。

- 1 「スタート」 - 「コントロールパネル」の順にクリックします。



- 2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



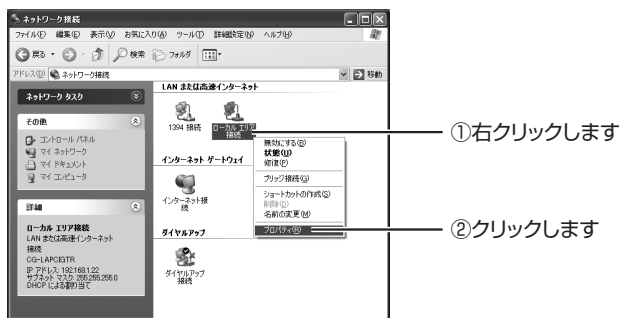


3

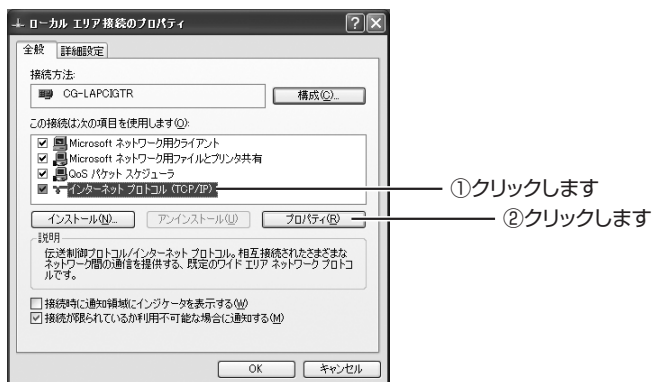
3 「ネットワーク接続」をクリックします。



4 「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。

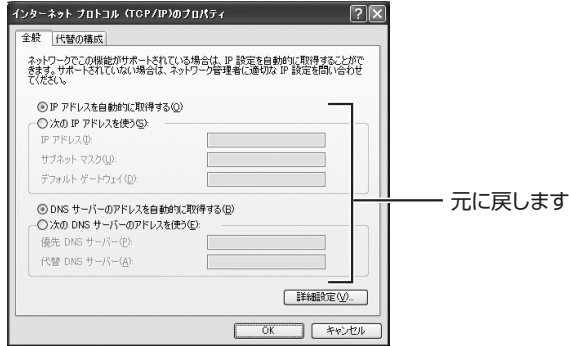


5 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックし、[プロパティ] をクリックします。



6 設定を元に戻します。

P.52 「手順 8」でメモに控えた設定に戻します。



7 本商品をお使いのネットワークに接続し直します。

以上で、設定用パソコンの設定が元に戻りました。

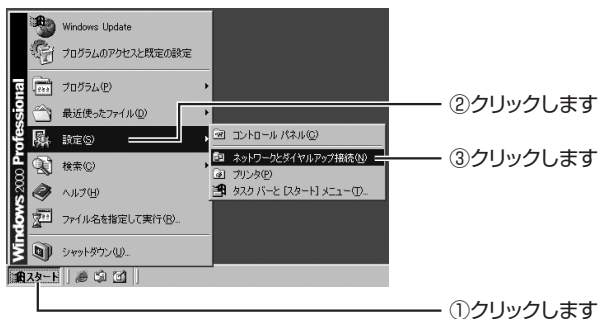
引き続き、本商品をお使いのネットワークに接続します。

🔗 P.76 「3.4.4 本商品をネットワークに接続する」

■ Windows 2000 の場合

設定用パソコンがWindows 2000の場合は、次の手順で元に戻します。

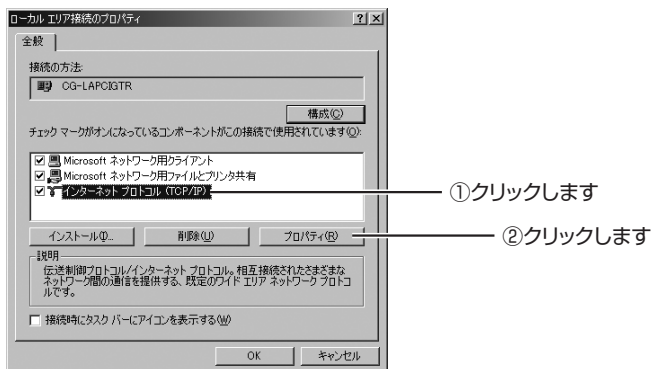
- 1 「スタート」－「設定」－「ネットワークとダイヤルアップ接続」の順にクリックします。



- 2 「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。

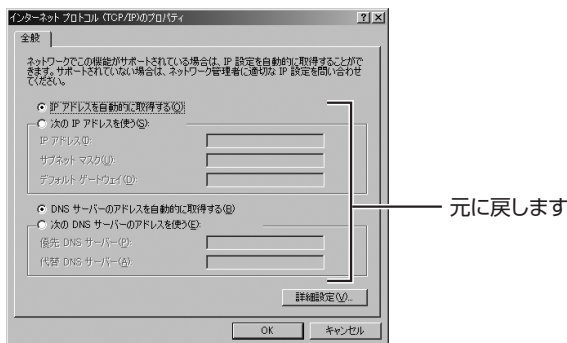


3 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」 をクリックして、[プロパティ] をクリックします。



4 設定を元に戻します。


P.55 「手順 6」 でメモに控えた設定に戻します。



5 本商品をお使いのネットワークに接続し直します。

以上で、設定用パソコンの設定が元に戻りました。

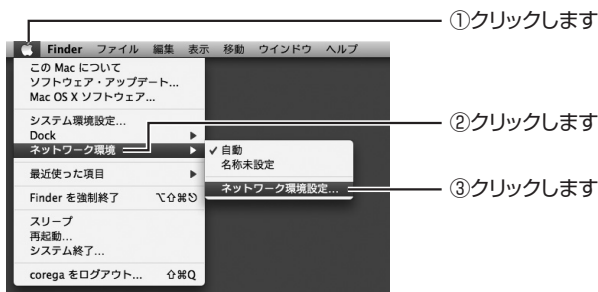
引き続き、本商品をお使いのネットワークに接続します。

 **P.76** 「3.4.4 本商品をネットワークに接続する」

■ Macintosh (Mac OS X 10.5) の場合

設定用パソコンが Macintosh の場合は、次の手順で元に戻します。

1 「アップルメニュー」－「ネットワーク環境」－「ネットワーク環境設定」の順にクリックします。

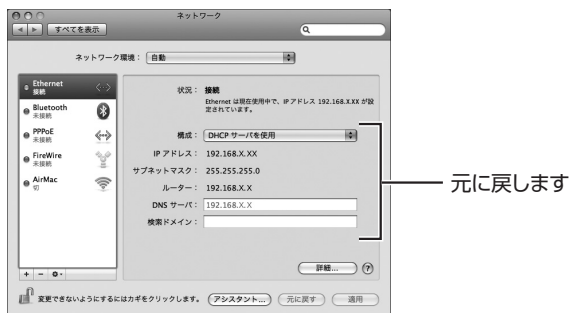


2 「Ethernet」をクリックします。



3 設定を元に戻します。

P.58 「手順5」でメモに控えた設定に戻します。



4 本商品をお使いのネットワークに接続し直します。

以上で、設定用パソコンの設定が元に戻りました。

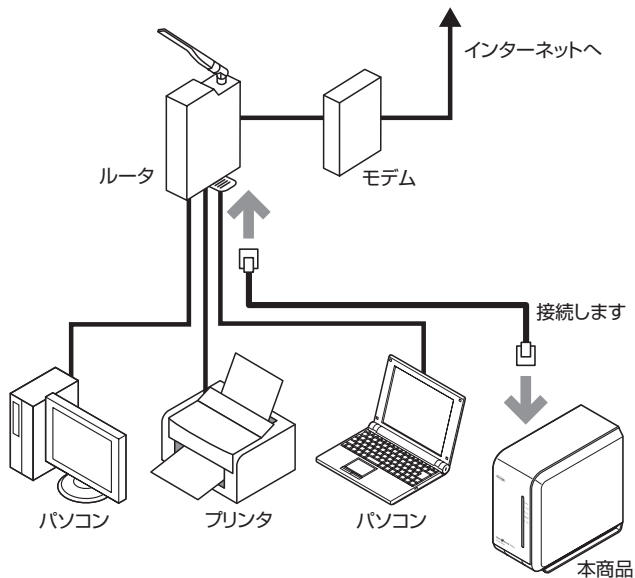
引き続き、本商品をお使いのネットワークに接続します。

🔗 P.76 「3.4.4 本商品をネットワークに接続する」

3.4.4 本商品をネットワークに接続する

次の手順で、本商品をネットワークに接続します。

1 お使いのネットワークに本商品を接続します。



2 本商品の電源を入れます。

以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。

3.4.5 ハードディスクをフォーマットする

次の手順で、本商品に接続したハードディスクをフォーマットします。



注意

- ・本商品を取り付けたハードディスクは、いかなる原因においても内部のデータおよびハードディスクの保証はいたしません。あらかじめご了承ください。
- ・本商品に取り付けるハードディスクのデータは、フォーマット時にすべて消去されます。お客様の責任において、取り付けるハードディスクのデータをあらかじめバックアップしておいてください。



メモ

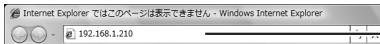
ここでは、本商品の IP アドレスが「192.168.1.210」の場合を例に説明します。

実際に設定する際には、P.60「3.4.2 本商品の設定を変更する」で変更したアドレスに読み変えてください。

1 本商品の Web 設定画面を表示します。

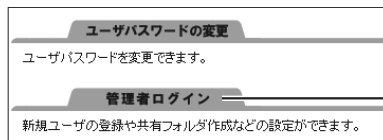
Web ブラウザのアドレス欄に「192.168.1.210」と入力して、Enter キーを押します。

本商品の Web 設定画面のトップページが表示されます。



入力します

2 「管理者ログイン」をクリックします。

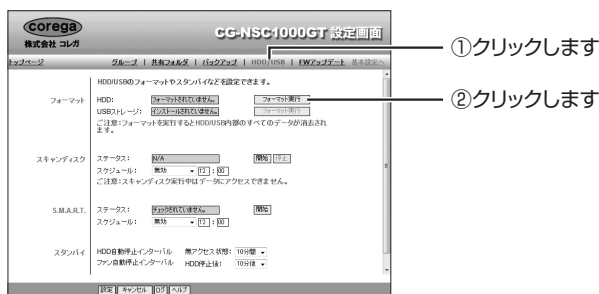


クリックします

3 「ユーザー名」に「admin」と入力し、[OK] をクリックします。



4 「詳細設定へ」-「HDD/USB」の順にクリックし、「フォーマット実行」をクリックします。

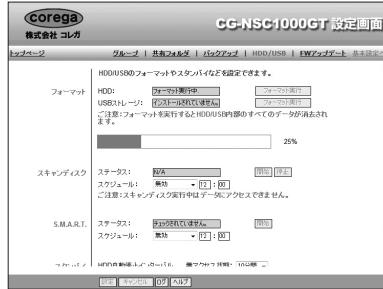


5 [OK] をクリックします。



6 フォーマットが始まります。

完了するまでしばらくお待ちください。



7 フォーマットが完了したことを確認します。



確認します

以上で、ハードディスクのフォーマットが完了しました。

引き続き、本商品をパソコンのネットワークドライブに割り当てます。

3.5 ネットワークドライブを割り当てる

次の手順で、本商品をパソコンのネットワークドライブに割り当てます。お使いのOSによって割り当てる手順が異なります。



ここでは、本商品のIPアドレスが「192.168.1.210」の場合を例に説明します。

実際に設定する際には、P.60「3.4.2 本商品の設定を変更する」で変更したアドレスに読み変えてください。

- 👉 P.80 「3.5.1 Windows Vista の場合」
- 👉 P.83 「3.5.2 Windows XP の場合」
- 👉 P.86 「3.5.3 Windows 2000 の場合」
- 👉 P.88 「3.5.4 Macintosh の場合」

3.5.1 Windows Vista の場合

Windows Vista の場合は、次の手順でネットワークドライブを割り当てます。

- 1 [スタート] をクリックし、「¥¥192.168.1.210」と入力して、Enter キーを押します。



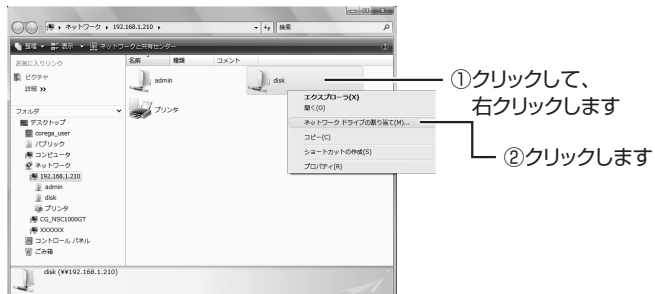
2 ネットワークドライブに接続します。

ユーザー名に「admin」と入力し、「パスワードを記憶する」にチェックを付けて、[OK] をクリックします。

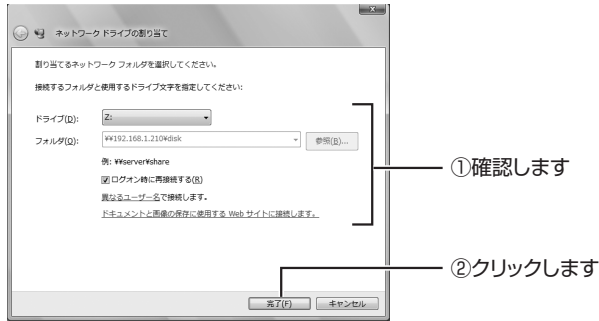


3 ネットワークドライブを割り当てます。

割り当てたいフォルダをクリックしてから右クリックして、「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。



4 割り当てる内容を確認して、[完了] をクリックします。



5 確認します。

「コンピュータ」をクリックして、ネットワークドライブが割り当てられていることを確認します。



以上で、ネットワークドライブの割り当ては完了です。

3.5.2 Windows XP の場合

Windows XP の場合は、次の手順でネットワークドライブを割り当てます。

- 1 [スタート] – 「マイネットワーク」の順にクリックします。

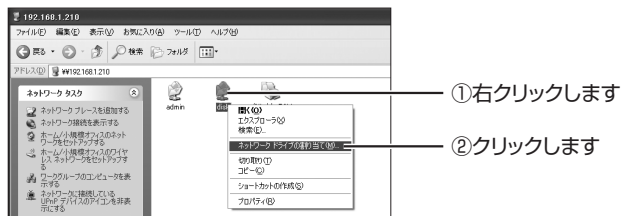


- 2 アドレスに「¥¥192.168.1.210」を入力して、Enter キーを押します。



- 3 ネットワークドライブを割り当てます。

割り当てたいフォルダを右クリックして、「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。



4 割り当てる内容を確認して、[完了] をクリックします。

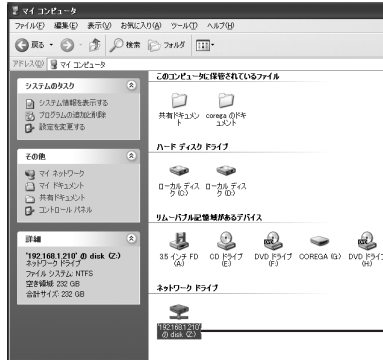


5 [スタート] - 「マイコンピュータ」の順にクリックします。



6 確認します。

ネットワークドライブとして割り当てられたことを確認します。



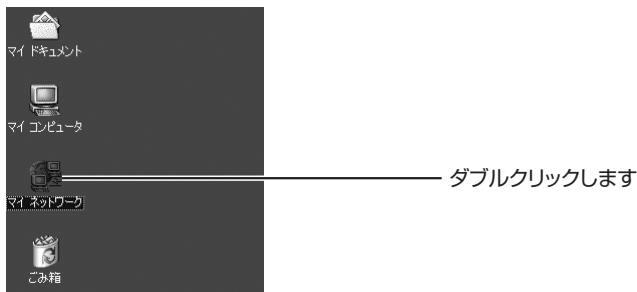
確認します

以上で、ネットワークドライブの割り当ては完了です。

3.5.3 Windows 2000 の場合

Windows 2000 の場合は、次の手順でネットワークドライブを割り当てます。

- 1 「マイネットワーク」をダブルクリックします。



- 2 アドレスに「¥¥192.168.1.210」と入力して、Enterキーを押します。

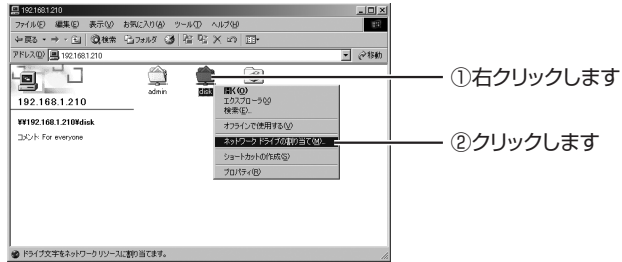


- 3 ユーザー名に「admin」と入力して、[OK]をクリックします。

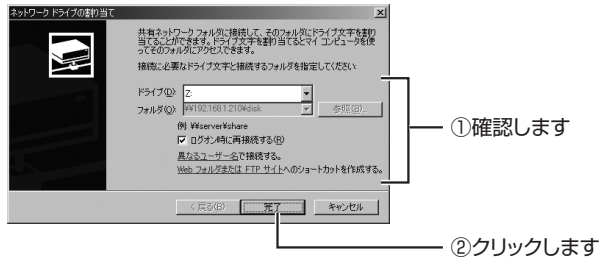


4 ネットワークドライブを割り当てます。

割り当てたいフォルダを右クリックして、「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。

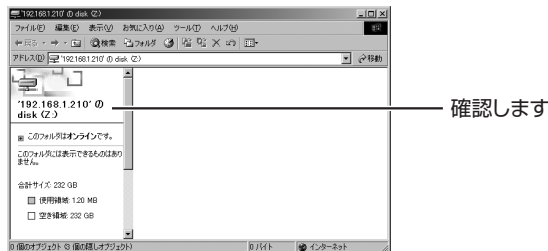


5 割り当てる内容を確認して、[完了] をクリックします。



6 ネットワークドライブを確認します。

ネットワークドライブとして割り当てられたことを確認します。



以上で、ネットワークドライブの割り当ては完了です。

3.5.4 Macintosh の場合

Macintosh の場合は、本商品の設定を変更してから次の手順でネットワークドライブを割り当てます。

1 Safari を起動します。



クリックします

2 アドレスに「192.168.1.210」を入力します。



入力します

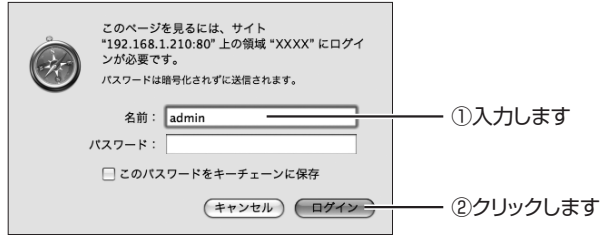
3 本商品の Web 設定画面のトップページが表示されます。

「管理者ログイン」をクリックします。

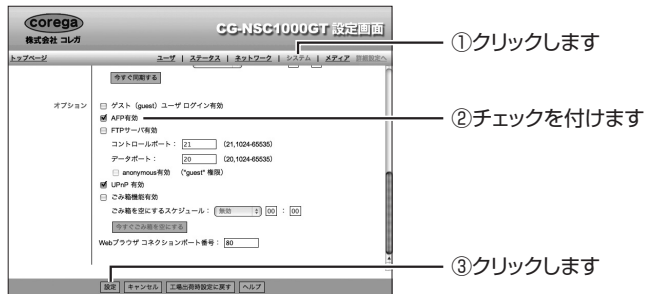


クリックします

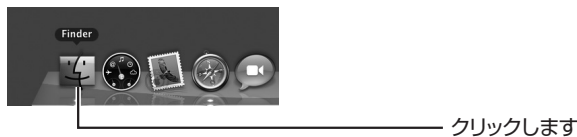
4 ログイン画面で、名前に「admin」と入力して、[ログイン] をクリックします。



5 「システム」をクリックして、画面を下にスクロールします。「AFP 有効」にチェックを付けて、[設定] をクリックします。



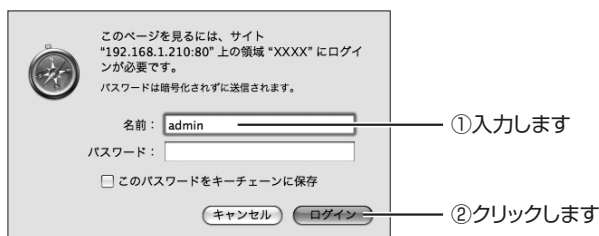
6 Dock の「Finder」をクリックします。



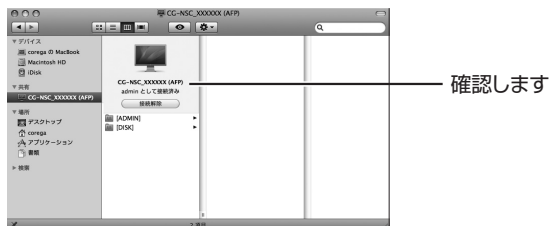
7 「共有」の「CG-NSC_XXXXXX」をクリックして、[別名で接続]をクリックします。



8 名前に「admin」と入力して、[ログイン]をクリックします。



9 本商品に接続したことを確認します。



以上で、ネットワークドライブの割り当ては完了です。

割り当てたネットワークドライブへアクセスするには、P.91 「3.6 ネットワークドライブにアクセスする」に進みます。

3.6 ネットワークドライブにアクセスする

ここでは、P.80 「3.5 ネットワークドライブを割り当てる」で割り当てたネットワークドライブにアクセスできることを確認します。

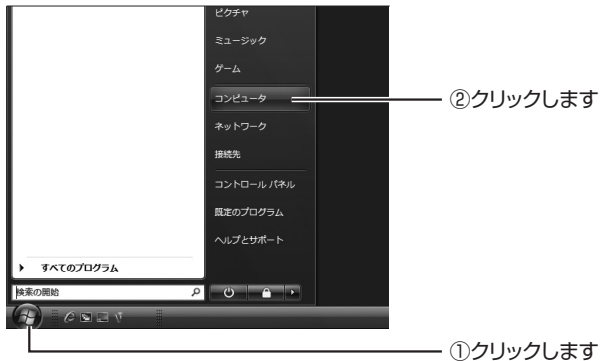
- 🔗 P.91 「3.6.1 Windows Vista の場合」
- 🔗 P.93 「3.6.2 Windows XP の場合」
- 🔗 P.95 「3.6.3 Windows 2000 の場合」
- 🔗 P.96 「3.6.4 Macintosh の場合」

3.6.1 Windows Vista の場合

Windows Vista の場合は、次の手順でネットワークドライブにアクセスします。

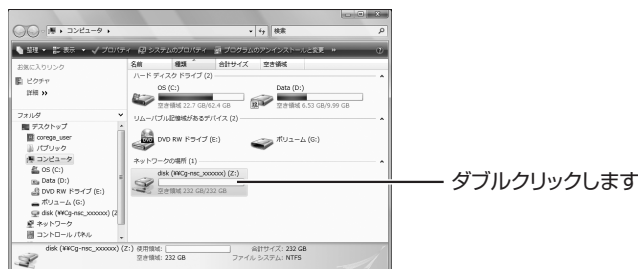
1 コンピュータを表示します。

[スタート] - 「コンピュータ」の順にクリックします。



2 ネットワークドライブを表示します。

「ネットワークドライブ」をダブルクリックします。



3 ネットワークドライブに接続します。

ユーザー名に「admin」と入力し、「パスワードを記憶する」にチェックを付けて、[OK] をクリックします。



※画面は例です。表示されない場合もあります。

4 フォルダが表示されます。

ネットワークドライブにアクセスできると、次のようにフォルダが表示されます。



以上で、ネットワークドライブにアクセスできることが確認できました。

3.6.2 Windows XP の場合

Windows XP の場合は、次の手順でネットワークドライブにアクセスします。

1 マイコンピュータを表示します。

[スタート] - 「マイコンピュータ」の順にクリックします。



2 ネットワークドライブを表示します。

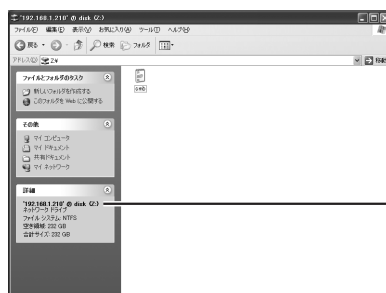
ネットワークドライブをダブルクリックします。



ダブルクリックします

3 フォルダが表示されます。

ネットワークドライブにアクセスできると、次のようにフォルダが表示されます。



確認します

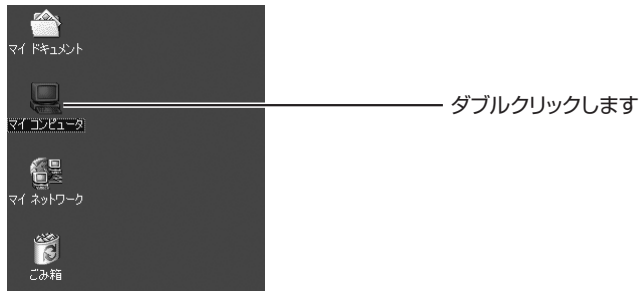
以上で、ネットワークドライブにアクセスできることが確認できました。

3.6.3 Windows 2000 の場合

Windows 2000 の場合は、次の手順でネットワークドライブにアクセスします。

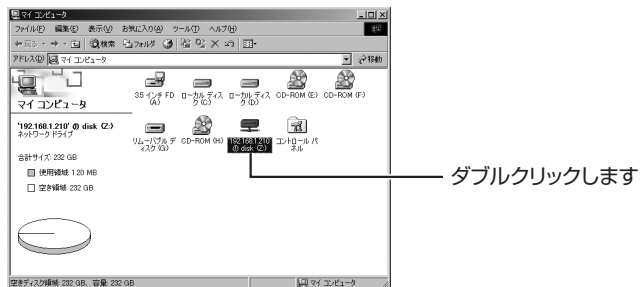
1 マイコンピュータを表示します。

デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリックします。



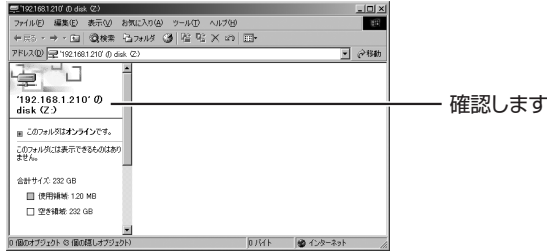
2 ネットワークドライブを表示します。

ネットワークドライブをダブルクリックします。



3 フォルダが表示されます。

ネットワークドライブにアクセスできると、次のようにフォルダが表示されます。



以上で、ネットワークドライブにアクセスできることが確認できました。

3.6.4 Macintosh の場合

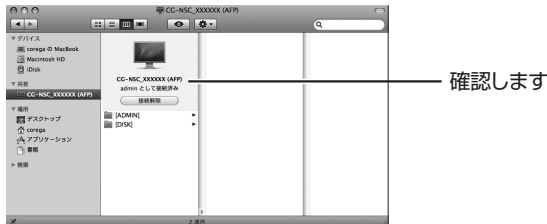
Macintosh の場合は、次の手順でネットワークドライブにアクセスします。

1 Dock の「Finder」をクリックします。



2 ネットワークドライブに接続します。

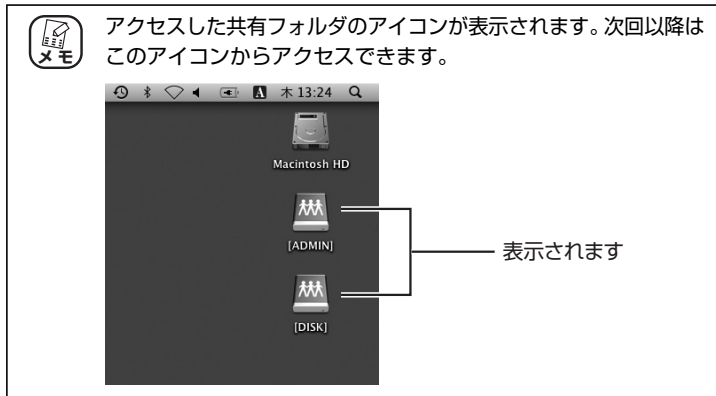
P.88 「3.5.4 Macintosh の場合」の手順 7 ～ 9 の手順で、ネットワークドライブに接続します。



3 共有フォルダをクリックします。



以上で、ネットワークドライブにアクセスできます。



3.7 本商品の詳細設定について

ユーザ・グループ管理や、USBポートに接続するUSBデバイスなど、本商品の詳細な設定内容は、コレガホームページ (<http://corega.jp/>) で「詳細設定ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

3.8 NAS Finder について

付属のユーティリティディスク (CD-ROM) には、Windows 専用のソフトウェア「NAS Finder」を収録しています。

「NAS Finder」では次の操作ができます。

- ・ ネットワーク上の本商品の検索
- ・ パソコンにネットワークドライブの割り当て

3.8.1 NAS Finder の動作環境

「NAS Finder」の動作環境は、次のとおりです。

対応パソコン	DOS/Vパソコン
対応 OS	Windows Vista (32bit) /XP (32bit) /2000



Macintosh では、「NAS Finder」を使用できません。

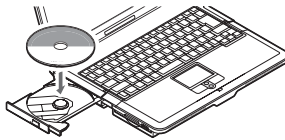
3.8.2 NAS Finder のインストール

次の手順に従って、「NAS Finder」をインストールします。



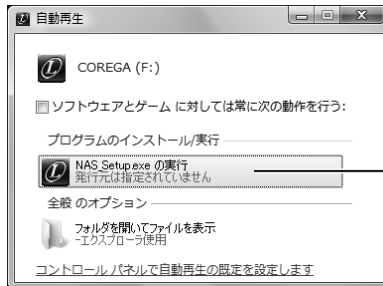
ウイルス対策ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトを一時的に停止させてください。

- 1 ユーティリティディスク (CD-ROM) をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



Windows Vista の場合は手順 2 に、Windows XP/2000 の場合は手順 3 に進みます。

- 2 【Windows Vista のみ】「NAS_Setup.exe の実行」をクリックします。

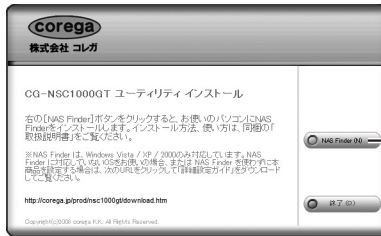


クリックします



ユーザーアカウント制御画面が表示されます。「許可」をクリックします。

3 [NAS Finder] をクリックします。



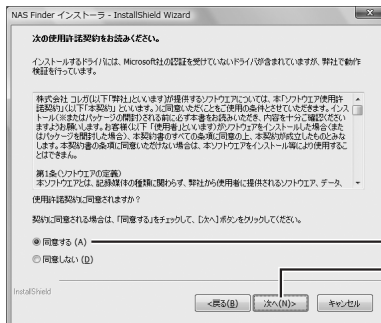
クリックします

4 [次へ] をクリックします。



クリックします

5 「同意する」を選択し、[次へ] をクリックします。



①選択します

②クリックします

6 【次へ】をクリックします。

インストールが始まります。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



クリックします

7 【完了】をクリックします。



クリックします

以上で、「NAS Finder」のインストールは完了です。

3.8.3 NAS Finder の使い方

「NAS Finder」では、ネットワーク上の本商品の検索とネットワークドライブの割り当てができます。

1 「NAS Finder」をダブルクリックします。



2 ネットワーク上の本商品が検索されます。

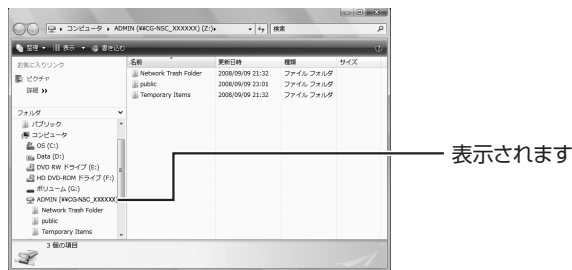
ネットワークドライブとして割り当てたい本商品の共有フォルダを選択し、パソコンに割り当てるドライブレター（ドライブ名）を選択して、[マウント] をクリックします。



3 [OK] をクリックします。



4 割り当てられたドライブが表示されます。



以上で、「NAS Finder」でネットワーク上の本商品の検索と、ネットワークドライブの割り当ては完了です。

3.8.4 NAS Finder の削除方法

「NAS Finder」を使わなくなった場合は、次の手順で削除できます。

- 1 [スタート] – 「すべてのプログラム」 (Windows 2000の場合は「プログラム」) – 「NAS Finder」 – 「アンインストール」の順にクリックします。
- 2 【Windows Vista のみ】 ユーザーアカウント制御画面で、【続行】をクリックします。
- 3 アンインストールの確認画面が表示される場合は、【はい】をクリックします。
- 4 自動的に削除が完了します。

以上で、「NAS Finder」の削除は完了です。

第4章

Q&A

この章では、困ったときの確認方法や解決方法を説明します。

4.1	トラブル対処の方法	106
4.2	Q&A	107
4.2.1	電源が入らない	107
4.2.2	通信できない	107
4.2.3	本商品にログインできない	108
4.2.4	ネットワーク環境がわからない	108
4.2.5	本商品の IP アドレスがわからない	108

4.1 トラブル対処の方法

本商品を使っていて困ったときは、次のステップに従って対処方法を確認してください。

STEP1 取扱説明書（本書）で設定を再確認する

管理者などに問い合わせる

それでも解決できないときは…



STEP2 本章の「Q&A」を確認する

🔍 P.107 「4.2.1 電源が入らない」

🔍 P.107 「4.2.2 通信できない」

🔍 P.108 「4.2.3 本商品にログインできない」

🔍 P.108 「4.2.4 ネットワーク環境がわからない」

🔍 P.108 「4.2.5 本商品の IP アドレスがわからない」

それでも解決できないときは…



STEP3 コレガホームページ（<http://corega.jp/>）の情報を活用する

本商品の詳細設定ガイド（PDF マニュアル）、最新情報、よくあるお
問い合わせ、最新ファームなどを提供しています。

それでも解決できないときは…



STEP4 コレガサポートセンタに問い合わせる


連絡先は取扱説明書（本書）の裏表紙をご覧ください。

4.2 Q&A

よくあるトラブルと、その対処方法を説明します。

4.2.1 電源が入らない


電源が入らないときは、次の内容を確認してください。

現象	<ul style="list-style-type: none"> ・電源が入らない ・システムステータス LED が緑色に点灯しない
対処方法	<p>AC アダプタに断線がないか、AC アダプタが正しく接続されているか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。</p> <p>それでも電源が入らない場合は、本商品に問題がある可能性があります。次のページをご覧ください。修理を依頼してください。</p> <p> P.111 「保証と修理について」</p>

4



4.2.2 通信できない


LAN ポートの通信状況を表示する LAN LED が点灯しないときは、次の内容を確認してください。

現象	<ul style="list-style-type: none"> ・LAN LED が点灯しない ・通信できない
対処方法	<ul style="list-style-type: none"> ・接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、パソコンに取り付けられている LAN アダプタに障害がないか、LAN ケーブルが LAN アダプタに正しく接続され、通信できる状態にあるかなどを確認してください。 ・LAN ケーブルが正しく接続されているか、正しい LAN ケーブルを使用しているか、LAN ケーブルが断線していないかなどを確認してください。 ・LAN ケーブルの不良は外観からは判断しにくい（結線は良いが特性が悪い場合など）、ほかの LAN ケーブルに交換して試してください。 <p> P.31 「2.4 LAN ケーブルを接続する」</p>

4.2.3 本商品にログインできない


本商品にログインできないときは、次の内容を確認してください。

現象	<ul style="list-style-type: none">・ パソコンから本商品に接続できない・ 本商品のログイン画面が表示されない
対処方法	<p>本商品の設定を初期化して、再度設定し直してください。</p> <p>初期化ボタンで管理者パスワードおよび IP アドレスを工場出荷時の状態に戻すことができます。ハードディスクのデータは削除されません。工場出荷の状態に戻すには、本商品背面の初期化ボタンを 2 秒以上押してください。工場出荷時のユーザ名は「admin」、パスワードは「空欄」です。</p> <p> P.18 「1.2.3 背面」</p> <p> P.44 「3.4 本商品を設定する」</p>

現象	管理者パスワードを忘れてしまった
対処方法	<p>初期化ボタンで管理者パスワードおよび IP アドレスを工場出荷時の状態に戻すことができます。ハードディスクのデータは削除されません。工場出荷時の状態に戻すには、本商品背面の初期化ボタンを 2 秒以上押してください。工場出荷時のユーザ名は「admin」、パスワードは「空欄」です。</p> <p> P.18 「1.2.3 背面」</p>

4.2.4 ネットワーク環境がわからない

お使いのネットワークの環境がわからない場合は、次の手順で調べてください。

 P.37 「3.3.2 ネットワーク環境を確認する」

4.2.5 本商品の IP アドレスがわからない

本商品をネットワークドライブに割り当てるとき、本商品の IP アドレスがわからない場合は、次の方法で確認できます。

■ Windows Vista/XP/2000 の場合

付属のユーティリティディスク (CD-ROM) に収録しているソフトウェア「NAS Finder」を使って、本商品の IP アドレスを確認できます。

 P.98 「3.8 NAS Finder について」

付録

仕様一覧	110
保証と修理について	111
おことわり	113

仕様一覧

対応 PC	DOS/V パソコン、Macintosh	
対応 OS	Windows Vista (32bit) /XP (32bit) /2000、Mac OS X 10.4/10.5	
ユーティリティディスク対応 OS	Windows Vista (32bit) /XP (32bit) /2000	
サポート規格	LAN	IEEE802.3 (10BASE-T) /IEEE802.3u (100BASE-TX) /IEEE802.3x (Flow Control) /IEEE802.3ab (1000BASE-T)
	SATA	SATA (3.0Gbps、1.5Gbps)
	USB	USB 2.0/1.1 規格準拠
取得承認	VCCI クラス B	
外部 インタフェース	LAN	接続ポート:RJ-45 × 1 ポート(MDI/MDI-X 自動認識)
		転送速度:1000Mbps (理論値)
		ジャンボフレーム:9KByte
内部 インタフェース	SATA	接続ポート:SATA (7ピン) メス × 1
		転送速度:3.0Gbps (理論値)
		電源:SATA 電源コネクタ (15ピン) メス × 1
対応 HDD	HDD 形状	3.5インチ(101.6(W) × 146.6(D) × 25.8(H)mm)
	HDD 容量	1TByte まで動作確認済み
	接続可能台数	1 台
周辺機器 (※ 1) 接続用インタフェース	USB	接続ポート:USB シリーズ A (4ピン) メス × 1
		転送速度:480Mbps (理論値)
LED	Power (緑/橙) × 1、LAN (緑) × 1、Disk (緑) × 1、Disk Full (緑) × 1、USB (緑) × 1	
冷却ファン	あり	
電源仕様 (AC アダプタ)	定格入力電圧	AC100V (50/60Hz)
	定格入力電流	1A
	定格出力	24W
環境条件	動作時	温度 5 ~ 40℃ / 湿度 5 ~ 85%(結露なきこと)
	保管時	温度 - 20 ~ 60℃ / 湿度 5 ~ 95%(結露なきこと)
外形寸法	95 (W) × 181 (D) × 180 (H) mm 本体のみ (突起部を含まず)	
質量	920g 本体のみ	

※1 USB ストレージと USB プリンタに対応します。詳細はコレガホームページをご覧ください。

保証と修理について

■保証について

製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- ・ 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- ・ 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 製品保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・ 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・ 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■修理を依頼される時の注意事項

・必ずハードディスクを取り外してください

弊社に修理をご依頼される場合には、ハードディスクやほかの機器との接続ケーブル、および弊社保証の対象とならない部品などを、事前に本商品からお取り外してください。これらが本商品に付加された状態で弊社に引き渡された場合には、弊社ではこれらの管理について責任を負いかね、いったんお客様に返却させていただきます。

※なお、輸送中に生じたハードディスク、およびハードディスクに記憶されたデータの破損、汚損、紛失、そのほか弊社保証の対象とならない部品に関連して生じうる一切の損害については、その責任を負いかねます。

・保証期間内外・対象有無にかかわらず、故障の場合は新品良品との交換となります

そのため、設定された内容はすべて初期化されます。

・お使いのハードディスクのデータは保証できません

本体を修理交換後、修理前にお使いになっていたハードディスクを装着しても、データの保証はいたしかねますのでご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

おことわり

- ・ 本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・ 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・ 改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品は、GNU General Public License Version 2 に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License Version 2 の条件に従ってこれらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思いますが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もしません。詳細については、コレガホームページ内の「GNU 一般公有使用許諾書 (GNU General Public License)」をお読みください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、コレガホームページ、サポート情報内の個別製品の「ダウンロード情報」をご覧ください。配布時に発生する費用はお客様のご負担になります。

Copyright©2008 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Microsoft、Windows、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh、Mac OS、Safari および iTunes は、Apple Inc. の登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの登録商標または商標です。

2008年 9月 初版

MEMO

【コレガ FAX サポートセンター 045-476-6294】

お問い合わせ用紙

※ CG-NSC1000GT 専用お問い合わせ用紙

お電話にてお問い合わせをいただいた場合、製品の仕様上、環境や現象などを正確に把握して、問題を解決するまでにお時間がかかる場合がございます。お手数ですが、なるべく FAX・Mail サポートをご利用頂きますようお願いいたします。

お問い合わせ日： 年 月 日

コレガサポートセンターにご質問される場合、お問い合わせ商品に関する以下の情報をご記入ください。

会社名		部署名	
フリガナ		ご購入先	
ご担当者名			
ご連絡先	TEL： 携帯電話：	FAX：	

商品を複数台お使いの場合はその旨をご記入ください。

商品名 (型番)		ファームウェアバージョン	
シリアル番号	(S/N) □□□□□□□□□□□□□□□□	Rev.	□□

以下にご利用のネットワーク構成やご利用環境をご記入ください。

以下にご質問内容をご記入ください (□にチェックを付けてください)。

<input type="checkbox"/> トラブル (<input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 特定の動作をすると発生する <input type="checkbox"/> 不定期に発生する) <input type="checkbox"/> 設定方法 (<input type="checkbox"/> 初期など <input type="checkbox"/> 購入後)
--

□別紙有り (ログデータ、設定画面、書ききれない場合などある場合は、添付してください)

— このページをコピーしてお使いください —

メールサポートも承っておりますのでご検討ください <http://corega.jp/faq/>

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://corega.jp/>

■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL からユーザ登録をしたあと、お問い合わせください。

<http://corega.jp/faq/>

FAX 045-476-6294

電話 045-476-6268

〈受付時間〉

10：00～12：00、13：00～18：00 月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（<http://corega.jp/>）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。

This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよび FAX サポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・ 商品名
- ・ シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- ・ お名前、フリガナ
- ・ 連絡先電話番号、FAX 番号
- ・ 購入店
- ・ 購入日付
- ・ お使いのパソコンの機種
- ・ OS
- ・ 接続構成
- ・ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）